

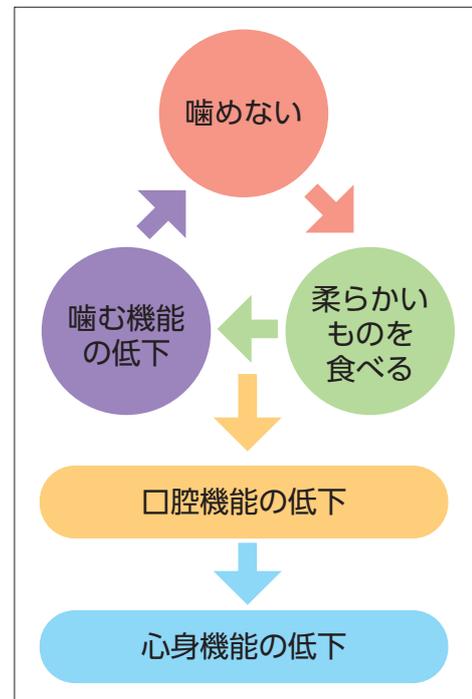
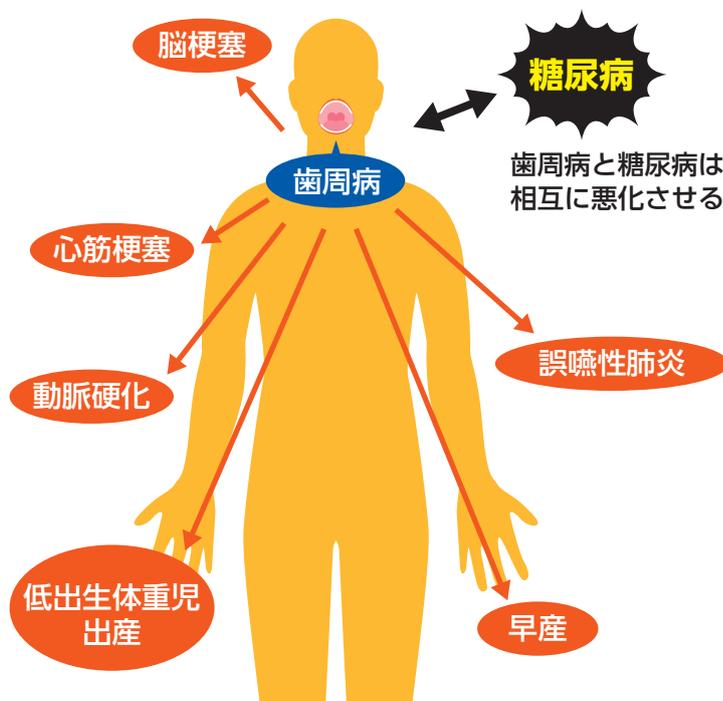
歯周病検診をご存じですか？

みなさん、歯周病という言葉は一度は耳にしたことがあると思います。歯周病は日本人の歯を失う原因第1位！！30代以上の3人に2人が歯周病！と言われていています。

歯周病は歯と歯ぐきの間たまったプラーク(歯垢)にすみつく「歯周病菌」によって、歯ぐきに炎症が起こる感染症です。

歯周病は自覚症状がほとんどありません。気づかずに放っておくと歯がグラつくようになり、抜けてしまうこともあります。さらに歯周病菌や菌の出す毒素が血流にのって全身にまわり、糖尿病、脳梗塞、心筋梗塞、動脈硬化、誤嚥性肺炎、早産や低出生体重児出産など全身の疾患に影響を及ぼします。また、全身の衰えは、お口から始まります。噛めない、むせる、活舌が悪くなったなどお口の機能の低下は栄養摂取にも影響を及ぼし、体の衰えにつながります。

【歯周病が全身に及ぼす影響】



歯周病の予防には自分自身で行うセルフケアと歯科医院でおこなうプロフェッショナルケアの両立や「かかりつけ歯科医」を持つことも大切です。

大崎町では、40歳50歳60歳70歳に、今年度から新たに20歳30歳の方も対象者に加え、若い世代から歯周病検診を受けることができるようになっていきます。**10年に1度の無料の検診**です。対象の方で、まだ受診されていない方はぜひこの機会に受診してみませんか？

対象の方には4月上旬に受診票を送付しています。詳しくは役場保健福祉課健康増進係までお問い合わせください。